

早稲田大学大学院日本語教育研究科

2016年2月

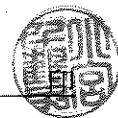
博士学位申請論文審査報告書

論文題目：教科書からみた敬語教育の改善に関する研究
—中国の大学における日本語専攻教育の調査から—

申請者氏名：任 麗潔

主査 小宮 千鶴子

小宮 千鶴子



(大学院日本語教育研究科教授/日本語教育学)

副査 鈴木 義昭

鈴木 義昭



(大学院日本語教育研究科教授/日本語教育学)

副査 坂本 恵

坂本 恵



(東京外国語大学大学院国際日本学研究院教授/日本語学、日本語教育)

<本論文の概要>

本論文は、中国の大学日本語専攻教育における敬語教育のあり方を改善することを目的とし、元学習者・現場教師・関連教材という三つの観点から現状の問題点を指摘した上で、「語としての敬語」と「敬語表現における敬語」とを区分する考え方に基づき、敬語の捉え方の問題点を理論的に整理することによって、教科書における敬語に関する新たな記述を構想するとともに、その具体的な記述について提言したものである。

本論文は全12章から構成される。各章の内容は、以下のとおりである。

第1章では、研究の背景と動機が述べられ、次の2つの研究目的が示された。

- 1) 中国の大学日本語専攻教育における敬語教育には問題があるのか。あるとすれば、具体的にどのような問題があるのか。
- 2) 問題点を改善するためには、どうすればよいのか。

第2章では、先行研究を概観して本論文の位置づけが述べられ、二つの研究目的に対して計6つの課題が示された。

第3章では、大学卒業後来日した元学習者を対象に、敬語および敬語教育についてインタビューを行い、質的分析の結果、「敬語に対する苦手意識」「敬語に関する意識変化」「高い敬語レベルへの憧憬」「受けた敬語教育への不満」「敬語教育への改善の期待」の5つの問題点が明らかになった。

第4章では、現場の中国人教師を対象に、敬語および敬語教育についてインタビューを行い、質的分析の結果、「パターン化された敬語教育」「満足できない学習者の敬語レベル」「目指したい敬語教育の改善」「抱えている現実的な悩み」「教材への強い依存」の5つの問題点が明らかになった。

第5章では、『教育要綱』・教科書・教師用指導書における敬語の扱われ方を分析し、それらの問題点が相互に深くかかわっていること、元学習者の「受けた敬語教育への不満」や現場教師の「パターン化された敬語教育」にもその問題点が表れていることが確認された。

第6章では、第3章～第5章の調査結果を踏まえ、中国の大学日本語専攻教育における敬語教育の問題点について、「一貫しない教育目標」「不適切な教育時期と期間」「表現形式に偏る教育内容」「学習者の主体性を重んじない教育方法」「再考すべき教材における扱い方」「敬語教育に苦手意識を抱く教師」「教室内の指導に強く依存する

学習者」の7点が挙げられた。それらの中には中国の大学日本語専攻教育全体に関わる問題も含まれ、すべての解決は困難だが、中国の場合、コースデザインのほぼすべてともいえる教科書を改善すれば、敬語教育に改善をもたらす可能性があることが確認された。

第7章では、中国の現行の大学日本語専攻教科書の記述には敬語の意識面・形式面・運用面の混在という問題があることが指摘され、その背景にある敬語論が批判的に検討された後、敬語に関する記述の問題点は、「敬語の基本認識に関する記述の不足」「語としての敬語」に関する記述の混乱」「敬語表現における敬語」に関する記述の無考慮」と名付けられた。

第8章では、教科書における敬語の基本認識に関する記述の分析から「敬語の定義と特徴があまり記述されていない」「敬語の必要性和重要性が十分に明記されていない」「敬語に関する誤解や注意点など中国人学習者の視点を考慮していない」「中国語における敬語の知識を完全に度外視している」という4つの問題点と改善策が挙げられ、教科書および教師用指導手引書の改善提案が示された。

第9章では、教科書における「語としての敬語」に関する記述の分析から「敬語の分類がまちまちで統一されていない」「尊敬語と謙譲語の働きに関する記述が意識に偏りすぎている」「敬語の使用対象に関する記述が矮小化されている」「丁寧語、丁寧語や美化語の位置づけが不明である」「敬語の表現形式が明確に整理されていない」という5つの問題点と改善策が挙げられ、教科書と教師用指導手引書の改善提案が示された。

第10章では、教科書における「敬語表現における敬語」の記述の分析から「表現形式の単一化」「語彙や文法としてしか扱われない」「人間関係設定の乏しさ」「コミュニケーション場面と切り離されている」という4つの問題点と改善策が挙げられ、教科書と教師用指導手引書の改善提案が示された。

第11章では、第8章から第11章で示された教科書と教師用指導書の記述試案に関して、大学日本語専攻教育に携わる中国人教師を対象に行われた評価や感想などのフィードバック調査の結果が述べられている。教師からのフィードバックは好評で、使用や出版を望む声も多かった。

第12章では、第11章までを各章ごとにまとめ、日本語教育における本論文の特徴と意義を指摘し、最後に本研究の限界と今後の課題が述べられた。

<本研究の評価>

本論文は、中国の大学日本語専攻教育における敬語教育の改善を敬語に関する教科書と教師用指導手引書の記述の改善によって行う点に特徴があり、次の点で優れている。

- (1) 中国の大学専攻日本語教育の現場における敬語教育の現状と問題点を明らかにするために、元学習者、現場教師に対するインタビュー調査と、関連教材の分析を行っており、本論文の前提となる調査であることの必然性がある。
- (2) 中国の大学日本語専攻教育においては、教科書がコースデザインのほぼすべてであることが説明され、教科書の改善がそのまま教育全体の改善につながる事が理解できる。
- (3) コミュニケーションとしての敬語表現を実現するには、それに先立つ敬語の意識、人間関係や場の認識に関わる意識面の教育が何より重要であるが、教科書と教師用指導手引書の記述の改善提案では、その点についても触れている。
- (4) 教科書等の改善提案は、中国における中国語母語話者に対象を特化した記述、場面設定、練習が工夫されている。
- (5) 教科書等の改善提案は、意見や感想などのフィードバックを求めた現場の中国人教師に高く評価された。このような改善提案は、他に類例がなく、この種の研究の嚆矢として、高く評価される。
- (6) 本論文は、敬語教育の現場から出発し、現場に還元することを目的とした研究として日本語教育の発展に資する応用研究であると言える。

ただし、本論文には以下のような問題点もある。

- (1) 中国語母語話者が日本語の敬語表現を理解しにくいには、理由があるのか。単なる教授法の問題か。
- (2) 本論文が教科書等の改善提案に採用した敬語理論は、申請者のものではない。なぜその理論を使ったのか、なぜその理論を応用することが研究目的にかなうのか。中国語母語話者に適した理論は、考えられないのか。
- (3) 敬語が適切に使えるようになるには、改善提案では触れられていない「敬語コミュニケーション」のレベルでの教育が必要である。

- (4) 教科書等の改善提案は、現場教師から高い評価を得たが、それはそのままそれらの記述が最善のものであることを意味するものではない。今後、さらにわかりやすく、適切な記述が求められるであろう。
- (5) 教科書等の改善提案に関して現場教師によるフィードバックのみが行われたが、今後、出版などを行う際には、事前に学習者によるフィードバックも必要であろう。

<本論文の判定>

以上のような課題は残されているが、総合的に判断して、本論文は独自性のある優れた研究として高く評価され、日本語教育学の博士学位を授与するに相応しいものと判断する。

なお、本論文にあった誤記は、添付の「日本語教育研究科 博士学位申請論文修正リスト」のとおり修正されたことを確認した。

日本語教育研究科 博士学位申請論文修正リスト

博士学位申請論文 題目	教科書からみた敬語教育の改善に関する研究 —中国の大学における日本語専攻教育の調査から—	
申請者	任 麗潔	
修正リスト提出日	2016年 3月18日	
ページ番号・行	修正前	修正後
目次		
p.iv・22行	他の学習項目と区別する	他の学習項目とは異なる
p.iv・25行	他の学習項目と区別する	他の学習項目とは異なる
本文		
p.62・19行	どれがいいのか	どちらがいいのか
p.63・15行	普段の生活において	普段の生活における
p.84・12行	教室内の指導により、	教室内の指導では、
p.86・17行	期間を増やし、	期間を延ばし、
p.88・17行	アドバイスや期待	意見や期待
p.106・18行	母語の教壇に立ち、	母校の教壇に立ち、
p.112・13行	大学4年間を貫き、	大学4年間を通して、
p.113・15行	授業準備の便利：	授業準備の困難：
p.174・28行	授業準備の便利	授業準備の困難
p.175・4行	授業準備の便利	授業準備の困難
p.188・13行	多様化がよばれた1980年代	多様化が叫ばれた1980年代
p.202・3行	現状を逆さまに	現状を逆手に
p.215・27行	他の学習項目と区別する	他の学習項目とは異なる
p.218・3-4行	他の学習項目と区別する	他の学習項目とは異なる
p.218・17行	他の学習項目と区別する	他の学習項目とは異なる
p.219・13行	他の学習項目と区別する	他の学習項目とは異なる
p.231・3行	他の学習項目と区別する	他の学習項目とは異なる
p.231・11行	他の学習項目と区別する	他の学習項目とは異なる
p.231・17-18行	他の学習項目と区別する	他の学習項目とは異なる

p.402・9行	他の学習項目と区別する	他の学習項目とは異なる
p.409・5-6行	他の学習項目と区別する	他の学習項目とは異なる
p.412・15行	他の学習項目と区別する	他の学習項目とは異なる
概要書		
p.8・18行	他の学習項目と区別する	他の学習項目とは異なる
p.12・27行	他の学習項目と区別する	他の学習項目とは異なる